



(3)



THE TOY WORLD
玩 具 界
新 年 號 (十二月・一月合併)
(第六卷・第一號・目次)

終戦後にかけろ

セルロイド製玩具の生産状況

終戦後におけるセリロイド製灰瓦の生産状況を知るが、記者は開業一ヶ月の成績を、鳥羽為島の聞東セラロイド工業協同組合会訪問して、鈴木正人氏に次のような質問を試みた。最近の生産額などをひき、ざんなる品目で需要が多いかといふところが、大體わかるであろうと思つ。

努力が重ねておなり。著々との實效を挙げておられたことは、誠に喜ばれました。さて、終戻後における生産量を調べてみますと、昭和二十年八年（終戻時）から翌二十二年八月迄（五五、〇〇〇打）――一〇〇萬圓（生産額
價格）

研究室が必要で、力も手も要るとして
貿易の向こうに視野を向ける段階
に至ったわけである。
これは全國の生産額ですが、
大體それに近いもので、この
数字に約二割の増加を見たものが、
全國の生産額になる見當です。
それらのセルロイドの品種は、
どんなものか、どの程度の割合

よしよるか。そして既に現在
まで輸出許可となつた数量及
金額は、それくらいに達して
いるようだ。

○玉
○其の他
となつております。
でまい、専用器具としてま
三% 五% 七%

